

# よもぎた 議会だより

令和3年5月11日発行

第205号



## 蓬小1年生給食 4月23日

給食が始まって2週間。準備や盛り付け、配膳もだいふ慣れてきました。楽しく美味しく召し上がれ。

## 目次

- 令和3年度主な事業・・・・・・・・・・ P 2
- 全会計予算を審議・・・・・・・・・・ P 4
- 一目でわかる審議結果・・・・・・・・・・ P 7
- 7議員が一般質問・・・・・・・・・・ P 8
- 追跡あれから・・・・・・・・・・ P22

U R L [http://www.vill.yomogita.lg.jp/sonsei/sonsei\\_8.html](http://www.vill.yomogita.lg.jp/sonsei/sonsei_8.html)

E-mail [yomo-gikai01@vill.yomogita.lg.jp](mailto:yomo-gikai01@vill.yomogita.lg.jp)

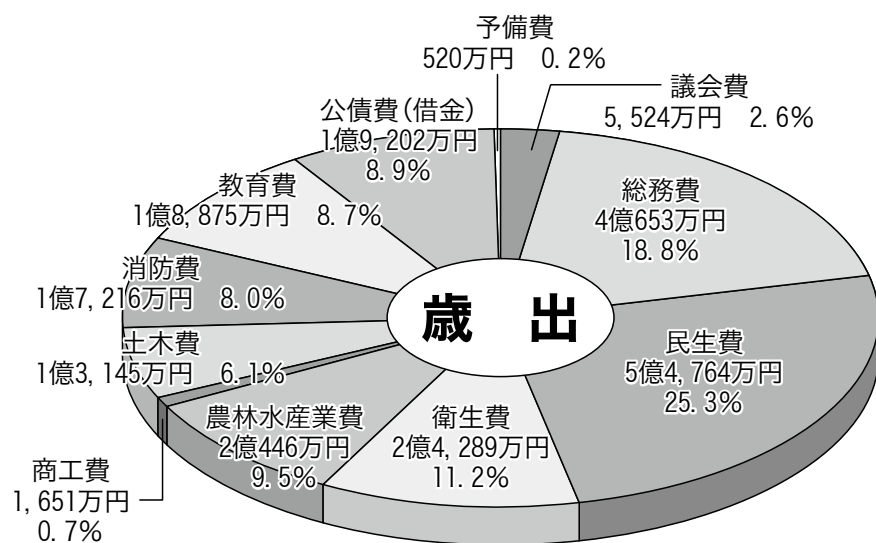
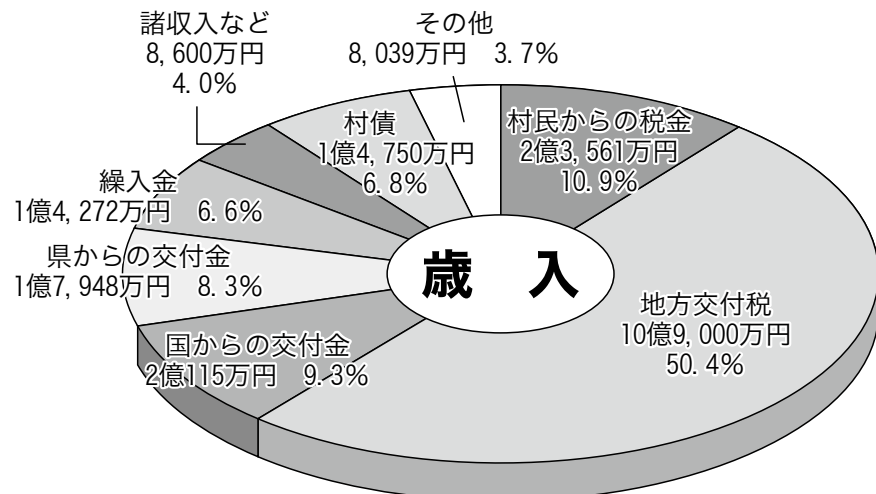
●発行/青森県蓬田村議会 ●編集/議会広報編集委員会 〒030-1211 青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田字汐越1-3/TEL 0174-27-2111



# 21億6,285万円を可決

関連予算特別委員会審議は4ページから

## 一般会計予算状況



令和3年第1回定例会は、3月8日から12日までの4日間の会期で開催されました。今定例会では、令和3年度一般会計、5特別会計歳入歳出予算案をはじめ、条例案、令和2年度補正予算案、人事案件など村から提出された議案20件、報告1件を審議し、全て承認、可決しました。また、会議規則案1件、請願1件を採択し、意見書1件を可決しました。

## 会計別予算状況

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	21億6,285万円	△4.4%
特別会計	11億5,758万円	△3.6%
①学校給食センター	2,795万円	—
②国民健康保険	4億8,470万円	—
③簡易水道	1億1,002万円	—
④介護保険	4億5,059万円	—
⑤後期高齢者医療	8,432万円	—

(千円単位四捨五入)

# 令和3年度 一般会計予算

# 一般会計総額



4/19 村内の建設候補地を現地視察

## 村役場庁舎建設検討委員会開催

村内各団体代表からなる「蓬田村役場庁舎建設検討委員会」において、審議検討を進めている。令和3年度から「役場庁舎建設」担当班を設置。村へ建設基本構想を答申書として提出する。

## おもな事業

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 2,488万円
- (高根地区)第8分団屯所解体・建替工事費 4,315万円
- 村道5-1-1号線(国道280号線から中学校通り踏切)道路拡幅工事測量設計調査業務委託料 612万円
- 農業用機械等導入支援事業補助金 1,000万円
- 小中学校保健室にエアコン設置 213万円
- 玉松スポーツガーデン周辺改修整備工事費 505万円

令和3年の目標値は、1017ヘクタールの水田のうち、主食用米の作付面積を約489ヘクタールとする。産地化交付金制度を活用してタマネギ、トマト、寒冷地野菜等の高収益作物への転換により農家所得の安定確保に努

行政課題を1つずつ着実に解決し、蓬田村総合計画が掲げる将来像「豊かな自然と共生する活力のみなぎる村」を実現していくとして、施政方針を述べました。

1. 新型コロナウイルス接種  
接種体制の早期構築を図るためプロジェクトチームを設置。円滑なワクチン接種に向け、準備を進める。

2. 経済活性化と産業振興  
施策

① 農業振興関連事業



久慈修一村長

## 令和3年度施政方針

める。基盤整備事業、老朽ため池改修事業などの土地改良事業や農業用機械等導入支援事業、農業経営収入保険事業補助を展開。

② 漁業振興関連事業  
新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金の動向を注視し支援対策の検討。漁業者の所得安定のための共済事業への加入支援、栽培漁業の推進。漁業者の安全な操業や作業の効率化、労働力の軽減のため、漁港改修や施設整備の検討をし、漁業後継者づくりを支援。

③ 新型コロナウイルス感染症対応支援と観光産業の振興  
新型コロナウイルスの臨時交付金を活用した支援事業の検討。観光による地域の活性化を推進するための関連施設の整備やイベント・特産品づくりを検討。

3. 安全・安心と生活関連事業の充実

① 防災・減災、国土強靱化の事業推進とコミュニティの醸成対策  
屯所の建て替えや消防車両

① 青森県型地域共生社会の実現に向けた対応  
介護保険との連携により村社会福祉協議会が進めている高齢者の移動手段の確保や買い物弱者対策などの生活支援体制サービスの構築に取り組む。

② 平均寿命と健康寿命を延ばす  
各種健診率向上。積極的な健康づくり推進、高齢者の「フレイル」予防のための介護予防事業の展開。

5. 教育施設設備の充実  
小中学校の児童生徒全員がタブレット端末を持ち、ICTを活用できる環境整備と学習活動の充実。教職員の業務効率の向上を目指し、校内ネットワークを再構築。

① 青森県型地域共生社会の実現に向けた対応  
介護保険との連携により村社会福祉協議会が進めている高齢者の移動手段の確保や買い物弱者対策などの生活支援体制サービスの構築に取り組む。

② 平均寿命と健康寿命を延ばす  
各種健診率向上。積極的な健康づくり推進、高齢者の「フレイル」予防のための介護予防事業の展開。

5. 教育施設設備の充実  
小中学校の児童生徒全員がタブレット端末を持ち、ICTを活用できる環境整備と学習活動の充実。教職員の業務効率の向上を目指し、校内ネットワークを再構築。

# 33億2,043万円の 全会計予算を審議

## 予算特別委員会



3月8日、9日の2日間、予算特別委員会を開会しました。(委員長 柿崎裕二・副委員長 吉田勉)  
一般会計予算ほか、5特別会計予算を審議し、賛成多数で可決しました。

### 主な質疑

#### 議会・総務関係の予算

##### 村長車の購入

**Q** (坂本委員) 村長車は年間何キロくらい走行しているのか。ハイブリットにする理由は何なのか。

**A** (小松総務課長) 今年7月で10年になるが、現在までの走行距離は8万5000キロほどだ。  
この首長の公用車を見ても、県庁でもこれから新しく買う場合は、環境に優しいハイブリット車や電気自動車を購入していることから購入を考えた。

##### ハイブリット車に

**Q** (坂本委員) 私はこだわらず、普通のガソリン車で十分だと思つている。果たして環境に優しいとカ燃費がいいという理由だけなのか。どの町村でもハイブリットを選んでいくというのは主にどういう理由なのか。

**A** (総務課長) 今後の国の方針としても脱炭素社会を目指している。ガソリン車を何年か後にはゼロにするという話もある。今のタイミングで車を取り替えるなら、逆に普通のガソリン車を選択する理由のほうが少ないと思われる。

##### 職員研修講師 派遣委託料

**Q** (川崎委員) 研修などは職員の自己啓発、またサービス向上のためにやるべきものだと思う。どのような研修をやる予定なのか。

**A** (総務課長) 近年いろいろなハラスメントの問題があるので、ハラスメント対策についての講習会を行う。今年度は管理職を重点に行つたので、来年度は班長職や中間管理職に向けて講習を行う。

##### 空き家等 調査委託料

**Q** (小鹿委員) 以前も空き家について調査したが、改めてまたどういう状態が見極める作業になるのか。

**A** (総務課長) 前回つくった空き家の計画は、期間が5年間となつている。そろそろ5年たつので、前回の部分からどれぐらいの空き家が増えているのか、危険空き家があるのかないのか等、計画の見直しの第2期の部分の委託業務になる。

#### 民生費・衛生費関係の予算

##### がん検診委託料

**Q** (小鹿委員) 来年の2月までフォロアップ検診ということで、青森市内(の医療機

関) をお願いするということだが、これを進めるに当たって単純に希望者の手挙げ方式でいくのか。それであればなかなか希望者も集まらないのかなという感じがする。行政ではどのような働きかけを考えているのか。

**A** (高田健康福祉課長) 具体的には、これから実施時期を検討していくが、イメージとしては現在やっている住民健診が基本になるものと考えている。現在やっている個別検診でも、住民健診を受診できなかった方に対し、個別検診もありますよという通知を出している。その考え方を踏まえ、フォロアップでも同じような形になるのではないかと考えている。



令和2年度開催のハラスメント研修

### 農林水産費関係の予算

#### 多面的機能 支払交付金

**Q** (小鹿委員) 去年の耕地の単価でいくと田であれば1反歩4800円、畑であれば1反歩3080円と公表されていると思うが、来年度の単価変更はあるのか。

**A** (健康福祉課長) 単価は去年と変わらず、農地維持だと田んぼ1反歩当たり3000円、畑2000円、共同作業だと田んぼが1800円、畑が1080円となっている。

#### 有害鳥獣対策 策備品購入

**Q** (吉田委員) 何基購入するのか。そして、設置場所はどこを考えているのか。

**A** (高田産業振興課長) モンスタールフとユニソニックという2種類のを想定している。実際、村にいる猿に効果があるかどうか分からないので、まず1基ずつ購入して、実証実験のようにしたいと思っている。



モンスタールフ (カタログ)

#### 土木費・消防費関係の予算

#### 消防現場映像 端末購入

**Q** (吉田委員) 具体的にどのようなものを何台考えているのか。また、運用はどうするのか。

**A** (総務課長) 令和2年度から消防本部が今使用している高機能消防指令システムの更新の業務が始まっている。令和

4年度から新しい救急の受け付けをして車両に連絡をするシステムを新しくする。そのシステムを更新する際に、現場の状況を把握できるような機能ができるということ。今まで現場から消防隊員が電話や無線で本部との連絡をしていた部分をタブレットの画像で確認しながら本部と現場の連絡を取れるようになる。本部での導入が決まったところで、町村へも1機ということ。導入を考えている。

#### 教育費関係の予算

#### 除雪機購入

**Q** (坂本委員) 今年は大変だったので除雪機は必要だと思う。現在、村所有の郷沢地区分の除雪機はたしか使っていないと思うが、それを使うことはできないか。

は大雪で中学校の除雪は大変だったので除雪機は必要だと思う。現在、村所有の郷沢地区分の除雪機はたしか使っていないと思うが、それを使うことはできないか。

**A** (総務課長) 過去に希望する自治会に除雪機を導入した経緯がある。郷沢地区にも無償貸与したが、数年後要らないということで役場に返されている。その時点で、もとも役場所有のものが1台あるので役場には2台除雪機があることになった。2台のうち1台をぐつと町会に専属で一冬貸し出しをしていて、残りの1台は、役場の周りの除雪、建設課、住宅の関係、高齢者の家の関係が必要になり、役場には1台必ず残すことにした。現在、役場に予備の機械はないということで、教育委員会で予算計上した。



村で各自治会に無償貸与した除雪機

### 反対討論



豊 坂本

来政をしないといふから村民すけ国た村元い

○令和3年度一般会計予算  
私がぜひやってほしい予算がついていないので賛成できない。

まず、米価下落に対する支援策がほとんどない。今冬の大雪によるハウス倒壊への助成金もない。学校給食の無償化もない。小学校、中学校へのエアコンの設置も保健室のみでほとんど予算がついていない。

蓬田村には24億円の基金がある。国から来たお金を村民に還元する村政をしないといけない。お金があるにも関わらず、一切やってこないことが一番問題ではないかと思う。この村は第一次産業、農業、漁業の村だ。あまりにも農家に対して冷たいのではないかというところで反対する。

# 主な条例

全条例案が賛成多数で可決しました。主な条例改正をご紹介します。

(全議案の審議結果は次ページをご覧ください。)

## 介護保険料額据え置き

蓬田村介護保険条例の一部改正

**例の容** 令和3年度から令和5年度までの第8期

介護保険料の基準額第5段階を第7期と同じく年額8万1000円、月額6800円のままとする。

## 反対討論 坂本豊議員

3年前、この介護保険料が引き上げになった。今回は据え置きというのだが、前回、引き上げたことに反対したので、今回はそれと同じということでは賛成できない。

村選挙での選挙運動用自動車の使用、ピラ、ポスター等作成の費用が公費負担になる

蓬田村議会議員及び蓬田村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

**例の容** あらかじめ候補者が

村に届け出をしておく。契約業者が、かかった選挙費用を村に請求する形になる。

**例の容** あらかじめ候補者が

村に届け出をしておく。契約業者が、かかった選挙費用を村に請求する形になる。

村指定居宅介護支援のサービス事業者へ体制構築や介護現場の環境改善のためのさまざまな取り組みを義務づける

蓬田村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

**例の容** 感染症や災害が発生した場合であつても、介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するために必要な計画の策定や研修の実施等を追加

感染症防止や多職種が連携しやすいよう、テレビ電話を活用した会議を認める内容を追加

介護現場の環境改善のため、全ての介護サービス事業者に、適切なハラスメント対策をするよう義務づけ

介護現場の業務負担軽減のため、利用者への説明・同意記録の保存・交付など、これまで書面で行っていたものをCDで提供する

電子媒体による対応を認める内容を追加

共生社会の実現のため、障害福祉サービスとの連携が必要となることから、全ての介護サービス事業者が利用者の人権の擁護、虐待防止等の委員会の開催や研修の実施、担当者を決めることを義務づけ

感染症や災害が発生した場合でも介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するため必要な計画の策定や研修の実施等を追加

感染症防止や多職種が連携しやすいようテレビ電話を活用した会議を認める内容を追加

介護現場の環境改善のため、全ての介護サービス事業者に、適切なハラスメント対策をするよう義務づけ

夜間対応型訪問介護の他の職務との兼務やグループホームの夜勤体制の緩和など人員基準や運営基準を緩和

介護現場の業務負担軽減のため、利用者への説明・同意記録の保存・交付など、これまで書面で行っていたものをCDで提供する

電子媒体による対応を認める内容を追加

共生社会の実現のため、障害福祉サービスとの連携が必要となることから、全ての介護サービス事業者が利用者の人権の擁護、虐待防止等の委員会の開催や研修の実施、担当者を決めることを義務づけ

感染症や災害が発生した場合でも介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するため必要な計画の策定や研修の実施等を追加

感染症防止や多職種が連携しやすいようテレビ電話を活用した会議を認める内容を追加

地域密着型のグループホーム事業者へ体制構築や介護現場の環境改善のためのさまざまな取り組みを義務づける

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

することを義務づけ

施設系サービスで栄養士に加えて管理栄養士の配置を位置づけ

介護現場の環境改善のため全ての介護サービス事業者に適切なハラスメント対策をするよう義務づけ

夜間対応型訪問介護の他の職務との兼務やグループホームの夜勤体制の緩和など人員基準や運営基準を緩和

介護現場の業務負担軽減のため、利用者への説明・同意記録の保存・交付など、これまで書面で行っていたものをCDで提供する

電子媒体による対応を認める内容を追加

共生社会の実現のため、障害福祉サービスとの連携が必要となることから、全ての介護サービス事業者が利用者の人権の擁護、虐待防止等の委員会の開催や研修の実施、担当者を決めることを義務づけ

感染症や災害が発生した場合でも介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するため必要な計画の策定や研修の実施等を追加

感染症防止や多職種が連携しやすいようテレビ電話を活用した会議を認める内容を追加

介護現場の環境改善のため、全ての介護サービス事業者に、適切なハラスメント対策をするよう義務づけ

夜間対応型訪問介護の他の職務との兼務やグループホームの夜勤体制の緩和など人員基準や運営基準を緩和

介護現場の業務負担軽減のため、利用者への説明・同意記録の保存・交付など、これまで書面で行っていたものをCDで提供する

電子媒体による対応を認める内容を追加

共生社会の実現のため、障害福祉サービスとの連携が必要となることから、全ての介護サービス事業者が利用者の人権の擁護、虐待防止等の委員会の開催や研修の実施、担当者を決めることを義務づけ

感染症や災害が発生した場合でも介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制を構築するため必要な計画の策定や研修の実施等を追加

## 2年度3月補正予算

会計名	補正金額	予算総額
一般会計	△2,375万円	27億8,783万円
特別会計		
学校給食センター	17万円	2,744万円
国民健康保険	△2万円	5億1,760万円

(千円単位四捨五入)

一般会計、特別会計いずれも、主に事業確定による減額補正。  
(千円単位四捨五入)

## 主な予算項目

一時預かり事業費補助金 65万円

蓬田保育園で行われている事業の利用者増のため

堆肥化処理施設指定管理料 100万円

新型コロナウイルス感染症拡大による外食産業の低迷でホタテの販売価格が低下したため漁業者、漁協の支

持たせたい

持たせたい

援（令和2年度のみ）

●村道舗装補修工事費 130万円

高根地区の蓬田整備から高根スクールバス停までの工事費の予算不足のため

●小学校図書購入費1万円

長科自治会より寄付

●給食センター光熱水費 70万円

### 人事案件

蓬田村監査委員に武井昭夫さん（蓬田）が再任



武井 昭夫さん

満場一致で同意されました。

### 議員発議案

●蓬田村議会会議規則の一部改正

○議会への欠席事由の整備  
事故↓公務、傷病、出

産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事由

○産前産後の欠席期間の整備

○議会への請願書の記載事項等の整備

押印↓署名または記名押印

### 請願

●「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択をもとめる誓願書（坂本豊議員提出）

不採択（賛成1 反対6）

●「学校給食の無償化」に関する請願（坂本豊議員提出）

採択（賛成5 反対2）

### 意見書

●「学校給食の無償化」を求める意見書

可決（賛成5 反対2）

国の責任で給食費の無償化を行うことを強く要請した。

## 一目でわかる審議結果〈3月定例会〉

	名 称	結果	賛成：反対
1	報告 令和2年度蓬田村一般会計補正予算（第11号）の専決処分	承認	7：0
2	議案 投（開）票管理者、選挙長、投開票立会人並びに選挙立会人の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	可決	7：0
3	議案 蓬田村手数料徴収条例の一部改正	可決	7：0
4	議案 蓬田村介護保険条例の一部改正	可決	6：1
5	議案 蓬田村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	7：0
6	議案 蓬田村介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正	可決	7：0
7	議案 蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正	可決	7：0
8	議案 蓬田村介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正	可決	7：0
9	議案 蓬田村議会議員及び蓬田村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	可決	7：0
10	議案 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに青森県市町村総合事務組合同規約の変更	可決	7：0
11	議案 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同規約の変更	可決	7：0
12	議案 令和2年度 蓬田村一般会計補正予算（第12号）	可決	7：0
13	議案 蓬田村学校給食センター特別会計補正予算（第4号）	可決	7：0
14	議案 蓬田村国民健康保険特別会計補正予算（第6号）	可決	6：1
15	議案 蓬田村一般会計予算	可決	6：1
16	議案 令和3年度 蓬田村学校給食センター特別会計予算	可決	7：0
17	議案 蓬田村国民健康保険特別会計予算	可決	6：1
18	議案 蓬田村簡易水道特別会計予算	可決	7：0
19	議案 蓬田村介護保険特別会計予算	可決	6：1
20	議案 蓬田村後期高齢者医療特別会計予算	可決	6：1
21	議案 蓬田村代表監査委員の選任につき同意を求めることについて	可決	7：0
22	発議案 蓬田村議会会議規則の一部改正	可決	7：0
23	請願 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択をもとめる請願	不採択	1：6
24	請願 「学校給食の無償化」に関する請願	採択	5：2
25	意見書 「学校給食の無償化」をもとめる意見書	可決	5：2

# あなたの声を村政に

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、村長や教育長などに方針を問うものです。

議員一人当たりの制限時間は90分で、質問の回数は1つの質問につき、3回までです。



答弁する稲葉建設課長（左） 質問する川崎議員（右）

ページ	質問事項	質問議員
9	1. 日常生活に優しい除排雪の実施について 2. 排水路の整備について	森 弘美
10～11	1. 新型コロナ対策について 2. 農業に対する支援について	坂本 豊
12～13	1. 新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種体制について 2. 中学校の不登校について	小鹿重一
14～15	1. 広瀬、瀬辺地地区農村公園下斜面立ち木の伐採について 2. 新型コロナウイルスワクチン接種について 3. 村長の任期満了に伴う再選への意向を問う	柿崎裕二
16～17	1. ポンプ自動車更新計画及び屯所トイレ水洗化計画について 2. 青森広域消防外ヶ浜分署の建て替え予定について 3. 大雪災害によるハウス倒壊について	吉田 勉
18～19	1. 除雪について 2. 道路拡幅について 3. 役場庁舎について	川崎憲二
20～21	1. 除排雪作業対策について 2. 新型コロナ、ワクチン接種について	久慈省悟

議事録は議会事務局や村のホームページで閲覧できます。





# 森 弘美の一般質問

第1回定例会（3月10日）

## 村で排雪する際の実施基準はあるのか

(村)現場をパトロールして支障のないように対応したい

**Q** 今年の冬は大雪で、毎日の除雪で、村民の心労は大変なものであったと思う。しかし、村の除排雪は住民に優しいものではなかったと思う。各地域の中道や小道の排雪が、数年前からされていないところがあるが、この排雪しなかった基準は、村としてあるのか。

**A** (稲葉正明建設課長) 小道の狭くなつたときの排雪の実施基準はないが、情報を得て現場をパトロールし、通行に支障のないよう除雪隊に指示し、対応していきたい。

**Q** 今年の冬は喜れから正月にかけて休みなく降った。小道の排雪をせずにまた除雪をして、ほかの住宅の間口に雪を寄せて、その間口の雪もまた隣に来る、という悪循環だ。徹底して、小道、中道を排雪してもらいたいと思うか。

**A** (建設課長) 今年度は対応できなかった点もあるが、今後注意していきたい。

**Q** 今年度は対応できなかった点もあるが、今後注意していきたい。

小型ロータリの導入を考えたから排雪をもっとこまめにやっていきたい

**A** (久慈修一村長) 私のところにも大変苦情が来た。排雪の間隔をもっと短くしてやったらどうかという話も担当課長としたが、他市町も一斉に排雪作業をやるのでタンプの確保がなかなか難しいということだった。

小型ロータリの導入を考えたから、排雪をもっと手まめにやるということは考えなければいけないだろうと思っている。

### 要望

小型ロータリはぜひとも必要だと思う。ぜひ前向きに検討して、住民が安心して暮らせる道をつくってほしい。

## 村の排水路の未整備箇所を整備できないか

(村)調査し、計画的に進めたい

**Q** 阿弥陀川地区は、農地と宅地が混在した地域となっており、大雨による洪水が発生しやすい環境下にある。これまで当地区は村からの支援により排水路の整備が進められてきたが、また未整備の箇所がある。村全体の未整備箇所を年次計画を立てて整備を進めることはできないか。

**A** (建設課長) 6月26日からの大雨により、阿弥陀川地区の農地と宅地が混在している地域の転作田が冠水したので、ファミリーマートの東側の国道280号バイパスからJR津軽線に挟まれた地域を水路冠水調査を行った。冠水対策として、国道280号のバイパスの暗渠吐口からJR津軽線の

暗渠呑口まで大型水路を敷設しなければならぬのと、JR津軽線の暗渠断面がヒューム管800ミリであるので入替えが必要になる。また、本地区から南側にある長科川へ排水先を変更することも考えられるので、財源を含めて検討する。

また、他地区においても、大雨による被害が発生する地域を調査し、計画的に整備をしていきたい。

### 要望

これから大雨、集中豪雨が年々多くなると思う。村としても、住民が安心して暮らせるように、冠水を防ぐため、早めに大型のU字溝なり構造物を入れて整備してもらおうようお願いする。



# 坂本 豊の一般質問

第1回定例会（3月10日）



中沢自治会でコロナワクチン接種の説明を行った様子

## 新型コロナウイルスワクチン接種の予約にLINEも使えるか

（村）医療機関への電話予約のみを想定

**Q** 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の予約でLINEの利用が報道されているが、蓬田村でもLINEを利用するのか。

**A** （高田一憲健康福祉課長）現在の考えでは、医療機関への電話予約を想定しており、LINE利用は考えていない。

**場所、時期、順番は**

**Q** ワクチン接種の具体的な実施予定はどのようになっているのか。場所、時期、順番など具体的に答弁願いたい。

蓬田診療所、高齢者を4月下旬から

**A** （健康福祉課長）接種場所は蓬田診療所、接種開始時期は高齢者接種を4月下旬から、接種順位は国の考えにより65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者、高齢者施設などの従事者、60歳から64歳の者、それら以外の者ということになる。

なお、現在は蓬田診療所を基軸に準備を進めているが、今後のワクチン供給量、接種率などの状況変化により、集団接種も考慮しなければならぬと考えている。

**新型コロナウイルスで困窮する事業者へ独自の助成が必要ではないか**

**Q** 新型コロナウイルスの流行で困窮する村内の事業者への村独自の助成が

必要ではないかと思うが、何か考えているのか。

今後の情勢をみながら検討したい

**A** （高田徹産業振興課長）新型コロナウイルスウィルス感染症対策事業の村独自の助成として、令和2年5月から飲食店に1件10万円の支援をし、9件の実績となっている。令和2年6月からは小売店、理美容店に1件5万円の支援をし、23件の実績となっている。令和2年8月からは、中小企業者に1件5万円の支援をし、43件の実績となっている。

また、稲作農家には、病害虫防除農業助成として264万円、漁協組合に海岸環境保全活動費交付金として277万8000円の助成をしている。今後の助成は、情勢を見ながら検討したい。

**1次産業者に10万円を支給できないか**

**Q**

横浜町では1次産業者に10万円の支給をしている。我が村は1次産業中心の村である。蓮田村でも農業者、漁業者に一律10万円の支給は考えられないか。もし、支給するとすれば、予算的には幾らかかるのか。

**検討したい**

**A**

(産業振興課長)  
1次産業者に対して10万円を支給してはどうかとのことだが、コロナ対策はこれで終わっているわけではなく、今後も情勢を見ながら継続していくので、検討したい。対象者人数などは今把握できないので、幾らになるかは試算できない。

## 米価下落が予想される村で援助すべきでは

(村)農業保険加入を勧めたい

**Q**

新型コロナの影響で米価下落が今年も予想されている。村として援助すべきでないか。

**A**

(産業振興課長)  
令和2年度産米の1俵当たりの価格は1万1400円で、過去10年間で5番目の水準となっている。今後、新型コロナの影響や人口減、生活様式の多様化により米の需要は低下して、米価が下がる可能性は高い。今後、収入の減少に備え、各農家が農業経営収入保険や収入減少影響緩和交付金の農業保険に加入してもらったことが重要だ。令和3年度当初予算では、農業経営収入保険加入事業補助金として、各農家の保険料に補助する予算を

**Q**

計上している。将来的な農業経営の維持安定のために保険加入を進めていきたい。

村独自で思い切った支援策をやれないのか

**Q**

農家への機械の補助金が昨年1000万円、令和3年度予算でも1000万円計上されている。額としては非常に乏しい。後継者が残れるよう手厚く保護するために思い切って1億円ぐらいを捻出し、ハウスの更新や農機具の更新などに有効に使えるような支援策を村独自でやれないのか。

必要であれば実施事業の増額の検討も考える

**A**

(産業振興課長)  
機械導入の支援事業は去年から始め、去年も予算化するときには手探りの予算計上だったが、実績として1000万円予算計上し980万円ほどの実績であった。今後、要望を見ながら、必要であれば増額の検討も必要と考えている。



# 小鹿重一の一般質問

第1回定例会（3月10日）

## 新型コロナウイルスのワクチン 接種対象者は何人か

（村）65歳以上が1158人、

16、64歳1262人

**Q** アメリカ製薬大手  
ファイザー製ワ  
クチンが、2月14日に厚生労働省の正式承認を受け、2月17日から医療従事者への接種が始まった。新型コロナウイルス感染症は1年を過ぎてもいまだに収束していない。3月5日には県内でも新型コロナウイルスの変異株が初めて確認され、国内では400例となっている。

具体的に答えにくいことも多いと思うが、ワクチン接種について質問したい。村の接種対象者はそれぞれ何人なのか。また、村としてのワクチン接種のスケジュールはどのようになっているのか。

**A** （健康福祉課長）  
村のワクチンスケジュールは、4月下旬以降の予定で計画を進めている。対象者は、今年2月17日時点で65歳以上の方が1158人、16歳から64歳までの方が1262人、合計で2420人となっている。

**接種券、  
予診票は同時発送か**

**Q** 進めていくにあたって、接種券、予診票が必要になると思うが、これは同時に発送する予定なのか。

**同時に発送する  
予定となっている**

**A** （健康福祉課長）  
同時に発送する予定となっている。

**ワクチン接種のための特別チームなどはあるのか**

**Q** 村では、ワクチン接種を円滑に進めるために、チームを編成するなどの特別な対応をしているのか。また、接種が始まったときは接種会場に何人の職員が常駐することを考えているのか。接種訓練は考えているのか。

**健康福祉課が主体となり  
取り組んでいる**

**A** （健康福祉課長）  
現在、健康福祉課が主体となって接種事業に取り組んでいる。健康福祉課内の限られた職員の中で今回新たな大きなプロジェクトをこなすことになった

が、その中で事務分担などを考慮し、主担となる職員の事務軽減に努めている。また、介護保険施設や住民に対する交通移動手段などについては、住民課並びに総務課に様々な分野で協力してもらい取り組みを進めている。

**原則住所地での  
接種となる**

のか。例えば青森市と連携して共同接種事業を行うという場合に可能になるものと考えているが、このようなことは想定されるのか。

**A** （健康福祉課長）  
接種は国の予防接種法により、一部例外の長期入院・長期入所などを除いては、原則住所地での接種となるので、村外のかかりつけ医での接種はできないとされている。あわせて、青森市との連携は考えていない。

**副反応への対応は**

**Q** ワクチン接種による、腫れ、頭痛、発熱、アナフィラキシー症状などの副反応は、どのように説明を受けているか。

**Q** 個別接種はかかりつけ医でも可能な

**村外のかかりつけ医でも  
接種可能か**

接種会場への職員配置は、蓬田診療所を接種会場として進めている上で、人員増強をどの部門に、役場の職員やパート採用などの職員を配置するのかといった具体的な内容は、蓬田診療所と協議しながら進めている段階だ。

接種訓練は、接種者の流れと診療所内のスペースの確保、またスタッフの動きなど、重要な部分になるので事前に訓練は実施したい。

### 15〜30分の経過観察

**A** (健康福祉課長)  
アナフィラキシー

などの副反応への対応は、少なくとも15分間は接種者の観察を必要とする。また、過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を引き起こしたことがある者は、接種後30分程度症状の観察をするとされている。

現在、国内では、医療従事者への先行接種が行われているが、厚労省から随時、副反応疑いが公表されている。副反応に対応した薬品などの整備も、蓬田診療所と協議検討し、準備を進めている。

### 施設入所者や入院患者の対応は

**Q** 特別養護老人ホームやグループホームに入所されている方、入院患者は、どのように考えているのか。

施設入所者や入院患者は、どのように考えているのか。

### 施設嘱託医での接種を調整中

**A** (健康福祉課長)  
施設入所者は、村

介護担当課との連携の中で進めている。各施設嘱託医での接種を基本に調整を進めている。また、入院患者は、一部例外ということで認められれば、入院医療機関内で接種も可能ということになっている。

### 不安感から接種をしなかった人も後日希望すれば接種できるか

**Q** ワクチン接種は、妊婦を除いて接種

を受ける努力義務が生じるようになっており、強制ではなく無料で実施される。村民の中でも、ワクチンに不安感がある接種したくない人も当然いると思う。接種の状況を見て、不安はなさそうだと考えて、あとで接種を希望したい人がいた場合の対応はどうなるのか。

### 希望者の要望を受けられるよう進めていきたい

**A** (健康福祉課長)  
後で接種したいと

いう方も、希望者の要望を受けられるよう、体制を進めていきたい。

### 村長のワクチン接種事業への思いはいかがか

**Q** 村長のワクチン接種事業に対する思いをお聞かせ願いたい。

希望者全員に早く接種してもらいたい

**A** (村長) ワクチン接種事業は、これまで経験のない大規模なもので、できれば村民の皆さんが安心して受けられるようにというのが基本である。早めにやりたいが、国のワクチン供給体制がなかなか整わないことから、そのスケジュールを立てるのに担当課と鋭意検討してい

るところだ。早く希望する方全員に接種してもらえればと考えている。

## 蓬田中学校で不登校の事案があるのか

### (村)不登校、不登校傾向4名

**Q** 中学校で不登校の生徒がいると聞いているが、その実態はどうなっているのか。

**A** (教育課長) 原因は、プレイベートな問題なので控えるが、いじめの問題ではないことだけはお答えする。現在、生徒は保健室や相談室などで個別に勉強をし、例えば授業がなく空いている先生がマンツーマンで授業を行っている対応をしている。また、月一、二回のスクールカウンセラーなどを活用し、専門家による問題解決のため、生徒への教育相談や心のケアを実施している。

**Q** 不登校の原因が分かっているのか。

不登校の原因が分かっているのか。

### 原因はわかっているのか

原因はわかっているのか。



# 柿崎裕二の一般質問

第1回定例会（3月10日）

## 交通の妨げになって いる雑木の所有者は

（村）瀬辺地自治会

**Q** 広瀬地区と瀬辺地地区の境界線にある農村公園の東側、国道280号線の西側の斜面に生育している杉の成長が著しく、交通の妨げになっていく状況で、電線にも完全に覆いかぶっており、そのうちの1本は今年の冬期間の豪雪時には国道280号線のセンターライン近くまで張り出してきたという状況だった。その杉の枝は

処理された跡が見受けられる。この場所は、もし崩れることがあれば、民家まで土砂と杉が一緒に流れ込む危険性があるという事で住民も不安にも思っている。ここ数年この状況が続いており、放置しているように見受けられる。その土地の所有者はどこになっているのか。また、国道に張り出した杉の枝を処理したのは誰なのか。



冬期間は雪の重みで杉が歩道に覆い被さった状態に

**A** （建設課長）山自体の所有は、瀬辺地自治会になっている。また、冬に電線にかかった杉は、役場からNNTに連絡をして、処理してもらった。

**Q** 村から県に働きかけて伐採を計画できないか

**A** 山は、瀬辺地自治会の所有というところだが、国道ののり面にもなっているわけであり、村から県に状況を訴えて何とかその危険な杉の伐採を計画できないのか。

**Q** 交通の妨げになるのであれば県に相談したい

**A** （建設課長）村と地区農村公園下の斜面の立ち木を伐採する計画はないが、交通の妨げになる状態であれば、道路の管理者である県へ相談に行きたい。

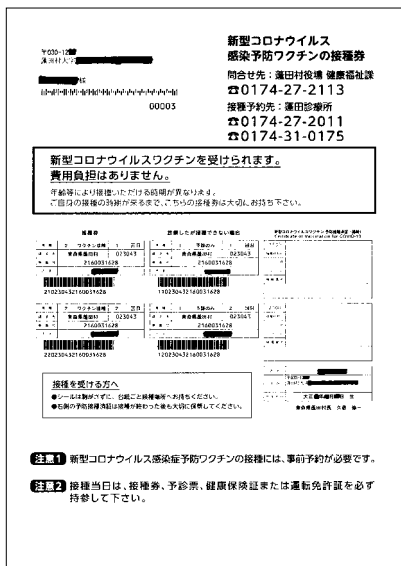
## 新型コロナウイルスの接種券はどのようなものか

（村）様式は国から示された

全国一律のもの

**Q** 2月12日、ファイザー社製のワクチンが日本に到着し、同日より国立病院機構など医療従事者への先行接種が始まった。青森県立中央病院でも昨日3月9日より1日70人から80人をめどに接種が始まった。いよいよもって青森県にも届いたという感じがしている。4月26日から全国の高齢者の接種を順次開始し、6月までには高齢者の接種を全国で可能にするということである。

ワクチン接種にあたり市町村役場から接種券が発送されるといふことである



接種券 見本

が、その接種券の内容はどのようなものなのか。また、2回接種しなければいけないということで回数券みたいになっているのか。

**A**

(健康福祉課長) 現在、接種券の発送に向けた準備として、業者と委託契約をし、進めている最中である。

接種券のイメージとして、様式は国から示された全国一律のものとなる。1回目、2回目の接種券及び接種済票などがシールで剝がせるようになってくる。また、接種券と併せて同封されるものとして、予診票、接種までの流れなど、できるだけ接種対象者が接種につながることを心がけて考えている。

回覧板を使ってお知らせすることは考えているか

**Q**

配布の仕方がまとも次第、回覧板などを使い、事前に住民にお知らせすることは考えているか。

個々の発送をもって案内を考えている

**A**

(健康福祉課長) 発送をもって接種者へのご案内ということで考えており、回覧については今のところは考えていない。住民全体へのお知らせが必要となるのであれば、そのときに回覧という部分も考慮したい。

# 次期村長選への出馬は

## (村)3期目を目指す



3期目の出馬を表明する久慈村長

**Q**

去る1月12日に前議会議長が、11月8日任期満了に伴う村長選挙に出馬検討の意向を新聞紙上で明らかにした。そこで、2期目の任期満了に当たり、久慈村長の再選への考えをお聞きしたい。

**A**

(村長) 私の進退に関するご質問とすることで、大変ありがた

く思っている。今年秋に予定されている蓬田村長選挙に、私自身は3期目を目指して立候補する予定だ。

これまでの7年4か月にわたり、村民の信任を得て村政運営に携わってきたが、ここ1年間は、新型コロナウイルス感染症対策と

施政方針でも申し上げたとおり、行政課題は絶えず発生している。特に役場庁舎建設事業、新型コロナウイルス感染症予防対策、そしてワクチン接種事業、さらには新型コロナウイルス流行により蓬田紳装の経営が非常に苦しい状態になっている。これらを解決することが私の最重要課題である。

また、若い方々の村内定住条件の整備ということも、1期目からずっと課題として取り上げてきたところで、何としてもやり遂げたいと思っている。

1期目に挑戦したときの信念があるので、その信念を持って村民のために働くということ、村民の幸せを高めるためにもう一度頑張るつもりであり、ご理解とご指導のほどをよろしくお願ひしたい。



# 吉田 勉の一般質問

第1回定例会（3月10日）



広域消防外ヶ浜分署

## 青森広域消防外ヶ浜分署の建て替え計画は

（村）協議はこれから

**Q** 青森広域消防外ヶ浜分署の建て替えの話が出てきていない。かなり老朽化が進んでいると思うが、建て替え計画はあるのか。

**A** （小松生佳総務課長） 今別分署の建て替えが今年度完了した。今後は、外ヶ浜分署自体かなり老朽化しており、現在の場所は津波の浸水区域内にもあるので、恐らく移

転、新築という形になるかと思う。蓬田村と外ヶ浜町との協議、広域消防の本部とも協議をして計画が進んでいく形になる。

トイレの水洗化は進められないか

**Q** 現状の外ヶ浜分署はトイレが水洗ではないそうだが、早急に水洗化を進める考えはないのか。

令和3年度で実施予定

**A** （総務課長） 令和3年度の予算要求の協議の際、現状の建物を確認してきた。令和3年度、水洗化することによっての計上をしている。

## 大雪でのハウスの倒壊は何棟あったのか

（村）農業ハウス15棟に被害

**Q** 年末からの降りやまめ大雪で、特に中沢地区ではハウスの倒壊が多かった。村内では延べ何棟被害があったのか。国・県による建て替えの補助はどうなっているのか。

**A** （産業振興課長） 令和2年12月からの大雪により、農業用ハウスの倒壊が村内で11人、15棟の被害が発生している。国では、被災した農業用ハウスの再建、修繕、撤去に対し支援対策を実施している。持続的生産強化対策事業と強い農業・担い手づくり総合支援交付金の2種類の事業があり、持続的生産強化対策事業は補助率2分の1、自力施工を想定しており資材費を補助するもの

だ。強い農業・担い手づくり総合支援交付金は、補助率10分の3、補助上限額が600万円となっている。いずれの事業も再建した後は、園芸施設共済または民間の建物共済、損害補償等に加えることが要件となっている。県の補助はない。

**Q** 今回の被害では格納庫としてのハウスも建て替え希望者には農業用機械等導入支援事業で対応してほしい

**A** 今回の被害では格納庫代わりに使っているハウスも多かったが、ハウス共済の対象とはならない。しかし、農家にとって機械を入れる格納庫は必要である。格納庫として使っているハウスにも、建て替

え希望者には農業用機械等導入支援事業で対応してほしい。また、この事業は50万円以上の機械が対象だが、豪雪被害対策として20万円以上に3割助成と緩和することはできないのか。

現段階で補助の修止は考えていない

**A** （産業振興課長） 今の段階では、村独自の機械補助の修止は考えていない。強い農業・担い手づくり総合支援交付金の国の補助は、5月中旬までの締切りで50万円が最低の事業費の対象者となっているが、強化パイプなどのパイプを増加することは認められているので、50万円まで持っていくって対象内にすることは可能だ。

この事業は格納庫としてのハウスも対象か

**Q** 今回の事業は、格納庫として使う



# 消防のポンプ自動車更新計画は

ハウスにも適用となるのか。そして普通に使っている育苗ハウス、トマトの栽培ハウスと、農業用の機械等導入支援事業の申込みもあると思うが、優先順位を上げることができるのか。

## (村)新年度、第8分団のポンプ自動車更新

**強い農業・担い手づくり事業では農業用機械の保管庫であれば格納庫も対象になる**

**A** (産業振興課長) 国の強い農業・担い手づくりでは、農業用の機械の保管庫であれば格納庫も対象になる。村独自の事業の優先順位は、即答はできないが検討したい。

※3月定例議会で答弁時点では、格納庫として活用しているハウスも対象になるとのことであったが、申請時に確認したところ、東北農政局の担当者より対象外との指導があった。

**Q** 令和3年度で、やっとポンプ自動車の更新計画ができた。計画の中では、更新されるまでに30年を超えるポンプ自動車が多数あると思うが、ポンプ自動車の更新計画、何分団からやって、最後は何分団で終わるのか。

**A** (総務課長) ポンプ自動車は、令和3年度から令和10年度までの8年をかけて整備をする予定で考えている。

分団の順位は、車両の状態、それから導入する車両の種別を消防団と協議しながら決めていきたい。

**Q** 応援協定に配慮はあるのか

**A** 第1分団と第7分団は応援協定があるため、ポンプ自動車、それ以外は可搬式の積載車となっているが、ここに配慮はあるのか。また、水洗化計画もどのようにやっていくのか。

**Q** 分団と協議して分団の要望に沿ったものにしてほしい

**A** (総務課長) まず、村の南と北の両端である第1分団と第7分団の車両は、前回の更新時は、ポンプ自動車、単独でも消火活動をすぐできる

車両をこのことと整備した経緯がある。今回も分団と協議をして、なるべく分団の要望に沿った形のものを入れたいと考えている。

ただし、免許制度も変わっており、運転できる団員が今度は免許の関係で制限されることも考えられるので、やはり協議をしながら考慮していきたい。

今年度、屯所の公共施設個別計画策定に当たり、各屯所の現状の確認をした。その結果を踏まえ、最優先に第8分団の屯所の建て替えを新年度で予算措置をしている。また、水洗化を含め建物を調査しているので、建設、改修等、優先順位をつけて計画を進めていきたい。

**Q** 可搬式ポンプも順次更新していくのか

**A** 消防の可搬式ポンプも予算計上されているが、来年度以降、順次更新していく考えか。

**Q** 石油の交付金で順次予備機を整備していく

**A** (総務課長) もともと可搬式ポンプには、石油の交付金があり、それで整備をしていく。ポンプは1台だけでは故障した場合に急ができないので、予備機として各屯所に整備をするということでも進める予定である。



高根地区第8分団ポンプ自動車



# 川崎憲二の一般質問

第1回定例会（3月10日）

## 除雪への苦情等は何件か

（村）3月1日現在で87件

**Q** 今シーズンは雪がかなり多かつたが、除雪に関する問合せ件数、苦情等を含めどれくらいあったのか。例年と比べてどうだったか。

**A** （建設課長）3月1日現在で87件だった。平成30年度は45件、雪が少なかつた令和元

年は16件だった。

**きちんと指導はされているのか**

**Q** 私にも特に中学校の駐車場の除雪について問合せが結構あった。

公共の道路、公共施設の駐車場はできる限り遅く入って全員でやるのが、市民に不便にならないようにやるべきだと思うが、その

ような指導はなされていたのか。

今後注意していきたい

**A** （建設課長）完璧には至っていないと思うので、今後注意していきたい。

**勤務体系は過重労働になっていないか**

**Q** 除雪隊の勤務体系は、過重労働にはなっていないか。

隊員の体調管理に気を付けていきたい

**A** （建設課長）勤務時間は、深夜12時30分から朝9時30分まで、休憩時間を除いた8時間だ。1日8時間勤務で1週

40時間、月160時間の勤務となる。出勤勤務時間の平均は11月が53時間、12月が133時間、1月が216時間、2月が119時間であった。今後も隊員の体調管理に気を付けていきたい。

**過重労働にならない体制づくりが必要でないか**

**Q** 人数を増やして、昼と夜の2交替制にし過重労働にならないような体制づくりが必要ではないか。

雪が降らないときは、独り暮らしや65歳以上の高齢者宅の除雪作業をするなど除雪隊員を有効に雇用できればいいかなと思う。併せて検討すべきではないか。

今後検討していきたい

**A** （建設課長）大雪の場合も考えて、今後検討していきたい。

## 総合グラウンドからバイパスまでの拡幅も実施できないか

（村）来年度以降予定している

**Q** 令和3年度、ようやく中学校通りの国道280号線から踏切までの道路が調査、測量、拡幅されるという状況になった。ただ、総合グラウンドからバイパスまでも狭い状況なので、それも併せて拡幅できないか。

**A** （建設課長）国道280号線から中

学校までと、その先の総合グラウンドからバイパスまでの調査、測量、設計業務を同時に行うのには時間がかかる。令和4年度、総合グラウンドから国道280号バイパスまでの拡幅のための調査、測量、設計業務を行う予定である。早期に拡幅工事が完成するよう努める。



蓬田中学校から国道280号バイパスまでの通り（総合グラウンドの手前から幅員が狭くなる）

# 小学校を役場庁舎にとりこみとも 検討に入れてほしい

(村)建設候補地を決めるためにさまざまな  
制約や条件等がある

**Q** 昨年、建設検討委員  
員会も立ち上げ、役場庁舎建設に向け  
て協議の最中だと思っ



3/15 第3回村役場庁舎建設検討委員会開催の様子

以前、小中学校の一貫教育  
を行うとした場合、小学校  
が空きになるので、小学校  
を役場庁舎にしてはどうか  
という質問をしたことが  
ある。

今後の蓬田村の将来を見  
据えれば、やはり少子高齢  
化で、おそろへこの地域  
でも子どもたちが少ないと  
いう状況になると思われ  
る。いずれどこかの施設が  
余るような感じになる。そ  
ういう観点からいくと、  
やはり有効利用で小学校を  
役場の庁舎に、ということ  
も1つ検討に入れてほし  
い。やはり防災拠点として  
は高台で十分メリットと  
言える。先ほども言ったと  
おり、村の将来を考えると

教育現場を一カ所に集中  
して、施設を充実したほ  
うが運営しやすいのではな  
いか。

**A** (総務課長) 庁舎  
建設検討委員会は

議論も始まっており、今の  
ところ建設候補地の選定段  
階だ。次回からは具体的な  
場所の検討となる予定であ  
る。建設候補地を決めるた  
めにさまざまな制約や条件  
等があるので、その点を一  
つ一つクリアしながら、で  
きるだけ使い勝手をよくし  
た形で、庁舎の建設は行っ  
ていきたいと考えている。

**A** (教育課長) 現在

は小学校を受け入れる教室  
等を確保できない。また、  
建築基準上の階段の基準も  
小学校、中学校は異なる。  
トイレの高低などの配慮  
も必要となることから、新  
たな校舎の建設が必要と  
なる。

建設に係る費用は、例え

ば、役場が小学校に入ると  
いう庁舎使用の理由での移  
転では、国の補助の対象外  
となる。このことから、村  
単独での費用となり、大き  
な財政負担が伴うことが課  
題となる。

また、先ほど小学校の場  
所が高台であるということ  
で、私もこの小学校の場所  
は高台であるのが防災上、  
大きなメリットであると思  
える。児童のリスクの軽減  
の上で、低地に移転するよ  
り現在の場所が適している  
と考えている。

## 要望

外ヶ浜町でも平館の小中  
学校の有効利用等の話も出  
ているし、青森市の後潟地  
区の小学校も使っていない状  
況だ。まだまだ蓬田村の小  
学校中学校は人数もいると  
思うが、先を見越して検討  
していかないと財政的にも  
苦しい部分がくると思うの  
で、十分検討して庁舎の建  
設に向けてほしい。



# 久慈省悟の一般質問

第1回定例会（3月10日）



除排雪作業

## 村道除排雪作業で人員や機械は不足していないのか

（村）昼夜2交替制や小型ロータリの導入など検討していきたい

建設課及び除雪隊の皆さんに対し、村民が安心して通れる道路確保のため、作業従事のご苦労に感謝を申し上げます。

今年のは降りに出してからやむところを知らず、私

**Q**

建設課及び除雪隊の皆さんに対し、

のところに幾つかの苦情が入った。現場を守る除雪隊と担当課長や担当者は、作業に当たってどのように打ち合わせをしているのか。また、隊員は十分現状で足りているのか。あわせて作業機械も不足していると思われるがどうか。

**A**

（建設課長）勤務時間は、深夜12時半から朝の9時30分までの時間、休憩時間60分を除いた8時間だ。1日8時間勤務で1週40時間、月160時間の勤務である。出勤勤務時間の平均は、11月が53時間、12月が133時間、1月が216時間、2月が110時間であった。今後

とも、隊員の体調管理に気を付けていく。また、除雪機械が8台に對して、隊員が8名なので、足りていると思う。ただ、昼夜2交替制がよいのではないかという意見もあったので、検討していきたい。

**Q**

冬期間の交通の安全確保の在り方に

村長は隊員に訓示しているのか

除雪機械については、道路幅が狭い道に對する除排雪作業に適している小型ロータリは必要だと思っ

**Q**

冬期間の交通の安全確保の在り方に

村長は隊員に訓示しているのか

除雪機械については、道路幅が狭い道に對する除排雪作業に適している小型ロータリは必要だと思っ

**A**

（村長）私がかつて職員だった時代、道路の幅も検討した。除雪ができるような道路環境をつくるのが大事だ。蓬田中学校線もそのような方向で考えていかなければならないだろうと思っ

冬期間の除排雪への苦情をできるだけ減らすように、議会や常任委員会の場で、除雪隊長や担当課と意見を交換したい。そして、村民が安心して安全に生活できる道を確保した除排雪体制を考えた。

要望

小型ロータリの導入は必要だろうと思っている。建設課、財政当局と話をしながら、検討したい。

ついて、除雪隊に對して訓示しているのか。また、村長の目線から見ると、人員の補充とか、機械の補充なども併せて答弁してもらいたい。

心の行き届いた除雪をし、事故は絶対に起こさないように伝えている



5/10 大澤医師立ち会いのもと蓬田診療所に1箱目のワクチンが搬入

# 新型コロナウイルスのワクチン接種後の副反応が起きた場合の対応は

(村)蓬田診療所の大澤医師と準備を進めている

**Q** 新型コロナウイルスのワクチン接種で副反応がもし起きた場合の対応はどのようになっているのか。また広域消防と連携を図っているのか。

**A** (健康福祉課長) 接種後、万が一にも具合が悪くなった場合には、蓬田診療所大澤医師と、症状に対応した措置及び薬剤等の整備、専門医療機関への連携等、準備を進めている。まずは、大澤先生との協議を十分踏まえながら、専門医への連携という部分でも広域消防との協議を今後進めていきたい。

送迎してもらえるのか

**Q** 高齢者の皆さんが接種するとき、会場には村のコミュニティバスが考えられるが、料金とか関係なく送迎してもらえるのか。

交通にかかる料金は自己負担と考えている

**A** (健康福祉課長) 現在、接種会場までの交通手段だが、まずは自家用車を利用、次にコミュニティバスの利用、ほかに村社会福祉協議会で実施しているつながり交通、有償ボランティアを組み入れた形で実施したいと考えている。料金は、自己負担と考えている。

コロナワクチン接種時のコミュニティバス運賃を無料にしては

**Q** 高齢者の方々が接種する場合、コミュニティバスを利用した際は、無料にしたらどううか。

検討はしたい

**A** (健康福祉課長) コミュニティバス等については、総務課との協議も必要になるので、検討はしたい。

# 追跡

## あれから・・・

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用

### 業務用空気清浄機



村内各所（役場、小中学校、ふるセン、温泉等）に配置されました。

### 空調機械



ふるさと総合センターの空調機が新設されました。

### リフト付きバスはまなす号



車内は感染予防対策がしっかりされています。

### 電解次亜水生成装置



ふるさと総合センター調理室に設置されました。

**皆さんの声をお聞かせください**

村民の皆さんに伝わる広報、広聴広報の誌面作りを目指し、ご意見、ご要望をお待ちしております。

**青森県蓬田村議会  
広報編集委員会**

委員長：坂本 豊  
副委員長：柿崎裕二  
委員：吉田 勉  
委員：川崎憲二

電話 0174-27-2111  
(内線900, 901)

**◀◀ 議会を傍聴してみませんか ▶▶**

**手続きは簡単です。本会議当日、傍聴人受付票に住所氏名を記入していただくだけです。村の今とこれからのよく知ることができる機会ですので、ぜひお越しください。**

**6月定例会は、6/9開会予定です。**

**編集後記**

新型コロナウイルスのワクチン接種が5月から始まります。連日県内でも感染者の増加が止まりません。人間が動いている間はウイルスの感染が止むことはありません。ワクチンが変異種にも効果があるように国内産も開発を急いでもらえればこの騒動も収まるかもしれません。ワクチン開発と接種が急がれます。その間には多くの人間が集まることを止める必要があります。オリンピックよりコロナ対策に力を注いでほしいものです。コロナが収まればまた、以前のように自由に旅行もイベントもできるのですから。

(坂本 豊)

※この印刷物は環境に配慮した紙とインキを使用しています